

櫻守の会

2025 年 12 月号

2025 年 12 月 1 日 (通巻 319 号)
発行：櫻守の会代表 清水厚真
〒665-0805 宝塚市雲雀丘 1-10-38
会員数 93 名 (11 月 25 日現在)
HP : <https://www.sakuramori.net/>

武庫川の廃線敷を歩く

緒方 直紀

私は月に数回、亦楽山荘の活動日に武庫川の廃線敷を歩きます。北山第一トンネルまで自転車で 20 分余り、その後のんびりと自転車を押し、親水広場まで歩き、春は桜、夏はトンネルの涼風、秋は紅葉、冬は枕木の雪を踏みながら武庫川の溪谷美を楽しんでいます。

176 号線が中国自動車道をくぐると、武庫川沿いに下ります。廃線敷に入り、短い名塩川橋梁を渡ると武庫川溪谷です。川面には大きな岩が並び、対岸は急峻な岩山で岸壁が連なり、廃線敷側も急斜面で石垣やコンクリートで固められた転落注意の断崖です。

最初の北山第一トンネル手前の直下には、武庫川で最大、雨乞いが行われたと伝わる高座岩が鎮座し、大小の巨岩が見てとれます。対岸も東高座岩などがある岸壁です。北山第一トンネルは長さ 318 m で天気の良い日は少し進むと遠く出口の光が見えて来ますよ。トンネルを抜けると対岸にひととき高い岩山が聳え立っています。中腹は、岩むきだしの断崖絶壁です。この絶壁には不思議なことに 2 か所、カウンターテーブル様の物と下部には手すり状の人工物が設置されています。不思議なことに、後方はゴルフ場と霊園、岸壁まで行ける道はないはずですが？行ってみるとここは新岩といって新しいクライミングの練習する絶壁でした。絶壁のカウンターでビールを飲んだらおいしだろうと興味がありますね。

進んだ先の北山第二トンネルの手前にはオニグルミの大木が数本、リスが生息しています。このトンネルは長さ 413m と最長、湾曲に曲がり、入ると真っ暗、ライトが必携です。出口近くに行くとやっと光が見えてくる最高に暗い楽しいトンネルです。

次の楽しみは溝滝尾トンネルの手前の武庫川、ここには名前の通り溝滝があります。岩の連なりで川幅がすごく狭く、滝となって流れ落ちます。多分、上流が女滝で細め、下流が男滝で轟々と流れ、多くの人が素晴らしいと言っています。

トンネルを抜けると武庫川第二橋梁、錆びた鉄橋が郷愁を誘い電車好きにはたまりません。昔は鉄橋に線路があり、上流側に歩道。又この橋から下流を見ると山の中腹に直立した巨大な石柱が聳え立ち圧巻です。

橋梁を渡り、長尾山第一トンネルを抜けると、武庫川は川幅を広げゆっくりとした流れに。そして、展望広場を過ぎれば、集合場所の親水広場に到着、先輩方が団欒されています。

皆さん何度か歩かれた道でしょうが、亦楽山荘は最高の場所に位置しています。廃線敷を歩く楽しさが感じられれば、たまには生瀬駅からのんびり歩いて活動に参加しませんか。



高座岩は溪谷最大の岩



武庫川第二橋梁

***** 目次 *****

- P1 序文：武庫川の廃線敷を歩く
- P2 2025 年 11 月度活動実績表
- P2～6 活動報告：桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森、廃線敷草刈り、芋煮会
- P6～7 お知らせ・案内：運営委員会報告、運営委員と活動地幹事の意見交換会、会員動向
- P7～8 櫻守ひろば：
- P8 活動予定表

＜ 2025 年 11 月 度 活 動 実 績 表 ＞

月日	活動地・参加者 ()内は会員外	天候	作業内容	人数
10 月 23 日 (木)	桜の園(亦楽山荘) 15 名	快晴	廃線敷草刈り 刈り払い機 8 台	15
10 月 26 日 (日)	桜の園・亦楽山荘	雨	雨 天 中 止	－
10 月 28 日 (火)	青葉台 15 名	曇り 後雨	(光が丘ルート) 枯れサクラ、株立アオハダの伐採、枯れ木処理	6
			(逆瀬台小学校北側斜面) 枯れ松伐採	5
			(陽光広場、小林南大堰堤下平) 草刈り	4
11 月 2 日 (日)	武庫山の森 17 名	晴れ	(宝松苑ルート、光が丘口) 枯マツの伐採、枯れコナラ倒木の処理	7
			(南谷堰堤付近) 植樹モミジとクヌギの周辺間伐と草刈り	5
			(東側沿い) クズの薬剤処理	5
11 月 5 日 (水)	桜の園(亦楽山荘) 28 名(3 名)	曇り	芋煮会	28(3)
11 月 7 日 (金)	桜の園・亦楽山荘 17 名	晴れ	(桜坂、東屋/林間広場、林間広場) トリカルネット補修、園路補修、ベンチ移動	7
			(廃線敷展望広場付近) 枯れケンボナシ伐採、φ 40 cmヤマザクラ倒木の処理	6
			(遠見の道・入口～赤松植樹地) 枯れ木、倒木の伐採、処理、密生常緑樹間伐	4
11 月 10 日 (月)	ゆずり葉の森 18 名	晴れ	(ゆずり葉の森広場、コバミツバツツジの丘東斜面) ヤシヤブシ、コナラ倒木の処理	4
			(イチヤクソウの丘、モチツツジの谷) 園路脇常緑樹の間伐、コナラ倒木の処理	6
			(キノコの丘) 階段追設、土砂止め設置	3
			(ゆずり葉ピーク路、ゆずり葉の森広場/白瀬川広場、宝塚西高校G下平) 草刈	5
11 月 13 日 (木)	桜の園・亦楽山荘 14 名	曇り	(桜坂～東屋/林間広場、隔水亭) トリカルネット補修、路肩補修、ベンチ移動	6
			(コナラ林) 植樹サクラ周辺の間伐等	4
			(遠見の道・入口～赤松植樹地) 枯れ木、倒木の伐採、処理、密生常緑樹間伐	4
11 月 15 日 (土)	武庫山の森 15 名	晴れ	(中央ルート) 園路の土留め、プラ階段の設置、丸太橋の補修	5
			(武庫山ルート) 簡易堰堤の前後のササ刈り、枯コナラ切株の移動	5
			(中央ルート) 園路全体とベンチ周辺のササ刈り	5
11 月 18 日 (火)	山手台 18 名	曇り後 にわか 雨	(噴水広場周辺) 枯れ松伐採、雑木伐採	7
			(北斜面;水平道) 主としてクズの刈り取り	6
			(北斜面;中川大橋手前) 枯れ松伐採	5
延べ参加者数				157(3)

＜ 活 動 報 告 ＞

桜の園 (亦楽山荘)

11/7 (金) 最高温度約 20℃、涼風にも恵まれ、第 1 班は廃線敷展望広場付近で枯れケンボナシ 2 本の伐採と φ 約 40 cm のヤマザクラ倒木の処理を、第 2 班は桜坂のトリカルネット補修と排水溝の土砂除去、大峰道の路肩補修と林間広場から活用されなくなったベンチ 5 脚を東屋と親水広場へ移設しました。第 3 班は遠見の道を上りながら、園路両脇の枯れ木、倒木、大傾斜木の処理と密生する常緑樹の間伐を行いました。



廃線敷展望広場
φ 40 cmヤマザクラ倒木の玉切り



桜坂のトリカルネット補修



林間広場からベンチ 5 脚を搬出

11/13 (木) 薄雲に覆われた穏やかな 1 日、第 1 班は隔水亭近くのコナラ林の滝見の道下側斜面で植樹サクラ周辺の灌木類を刈り取りました。サクラはコナラに比べ成長が遅く、樹勢が弱ったサクラが散見されました。第 2 班は東屋～大峰道の路肩補修、東屋～隔水亭間園路山側のトリカルネットを補修後、東屋に仮置きしていたベンチ 2 脚を親水広場に移設しました。第 3 班先週に続き園路両脇の枯れ木等の処理、密生している多数株立ち木の減株等を行い園路からの眺望改善に努めました。(加賀野 記)



コナラ林ササバサクラ周辺の
灌木類を刈り取り



東屋～大峰道の路肩補修



遠見の道で枯れリョーブ伐採

青葉台

10/28 (水) 10 月に入り猛暑が和らぎ、午後も作業を実施しました。第 1 班は光が丘ルート入口付近で倒木等の整理、φ 約 25 cm の枯れサクラや園路脇角の 5 本株立アオハダ中 2 本と無数のヒコバエを伐採しました。第 2 班は逆瀬台小学校北側斜面で中～小径の枯れ松を十数本伐採し、第 3 班は小林南大堰堤上下の平坦または緩斜面を刈払い機で、また陽光展望台垂直面は手刈りで下草、低灌木を刈り取り、陽光広場全体をスッキリさせました。(加賀野 記)



光が丘ルートで 5 本株立ちの
アオハダを伐採、玉切り



逆瀬台小学校北西側斜面で
中径枯れ松を伐採



陽光展望台裾部で草刈

ゆずり葉の森

11/10(月) 爽やかな秋晴れの下、4班に分かれ作業をしました。第1班はゆずり葉の森広場で先端部が掛かり木になった大径のヤシャブシ倒木をチェーンソー、高枝切り、ロープを使って処理した後、コバノミツバツツジの丘東急斜面でφ40 cm強のコナラが倒れ、周辺一杯に広がった枝葉の処理を行いました。しかしコナラの巻き添えを食って幹が折れたコナラ2本の処理は持ち越しました。第2班はイチヤクソウの丘で常緑樹の除間伐を行い、次のモチツツジの谷のコナラ倒木の処理は途中で時間切れとなり持ち越しました。第3班は行者山登山路尾根ルートキノコの丘で土砂止めと階段の追設し、第4班は活動地西端の宝塚西高校グラウンド下平と、下旬に実施予定の逆瀬台小学校の環境体験学習支援のため、当日の移動ルートの草刈りを行いました。(加賀野 記)



コバノミツバツツジの丘東斜面
コナラ倒木の枝葉処理



イチヤクソウの丘で常緑樹間伐



行者山登山路尾根ルート
階段追設

山手台

11/18(火) 暑い夏が去って急激に冷え込んだ影響で、山手台でも美しい桜やケヤキの紅葉が見られました。今日は、夏の間手を付けていなかった作業を主に実施しました。

夏の間に枯れ松が目立つようになってきていましたので、噴水広場周辺のかなり大きい枯れ松の伐採や枯れ松が多数目立っている中川大橋手前の斜面で伐採を行いました。しかし、まだ伐採しきれず引き続き行う必要があります。

一方手を焼いている北斜面のクズについては、①桜などの植樹をした場所では絶滅を目指す(と言ってもかなり困難ですが)、②一度刈り取った場所については少なくとも年1回は刈り取る、③櫻守の会の活動地になってからまだ一度も刈り取りを行っていない場所については当面手を付けない、というように区分して取り組むことにしました。余裕ができ次第、徐々に③から②に、②から①へと取り組んでいきます。今日は昨年刈り取った、水平道およびその両側のクズの刈り取りに取り組みました。昨年初めて刈った時に比べればかなり刈り取り易いとは言うものの1年間のクズの伸長ぶりにはあきれる思いでした。

昼食後、作業に取り掛かろうとしたら急にわか雨が降り、すぐにはやみそうもないので予定を1時間繰り上げて作業を中止しました。(岡 記)



噴水広場周辺；左の松を切るための
準備作業



中川大橋手前の斜面；枯れ松伐採中



北斜面水平道；1年で伸びたクズの
刈り取り中

武庫山の森

11/2 (日) 長い夏が終わり秋の爽やかな天気の中で作業をすることが出来ました。宝松苑ルート上の枯マツの伐採をしてから光が丘口に抜ける園路沿いに倒れた枯コナラの処理をしました。巻き添えになった木も処理し周辺の間伐もして見通し改善をしました。南谷堰堤周辺の植樹モミジ周辺の間伐と草刈りをしました。モミジは順調に成長しておりこれからの紅葉が楽しみです。その後堰堤横の植樹クヌギ周辺の間伐と草刈りをしました。成長にバラツキはありますが今後の成長に期待です。入口周辺と東広場道沿いのクズの根元に薬剤を打ち込み枯らす処理をしました。側根を掘り起こし主根を探して薬剤を打ち込んでおります。

11/15 (土) 今回も快晴の天气に恵まれ気持ちよく作業をしました。2 カ月中断していた中央ルート入口の土留めの続きを完了させ、合わせてプラ階段の設置と丸太橋の補修をしました。武庫山ルートのササ刈りを簡易堰堤の前後を中心に園路際だけでなく周辺も含めて行いました。一緒に大きな枯コナラの切株が園路にはみ出してきたので 3 人がかりで安全な場所へ移動させました。中央ルートも全体のササ刈りをしました。特にベンチ周辺はササが多いのでしっかり刈っております。

(横山 記)



道沿いのクズの薬剤処理



光が丘口の枯コナラの処理



中央ルートの土留め

廃線敷草刈り

10/23 (木) 本年 3 回目で最終の草刈りです。毎回同様に、刈り払い機 8 台の、4 班構成で作業開始しました。草の伸び具合は、廃線敷入口の武庫川護岸はよく伸びていましたが、それ以外はあまり多くなく、各班共に早めに推移しました。12 時には、予想通り完了し広場に帰着し、片付け後 12 時半に終礼しました。



武庫川護岸 綺麗に刈取り



展望広場の草刈りとヤマザクラ倒木

廃線敷はきれいにスッキリし、秋のハイキングシーズンを迎えられます。また、展望広場付近で、ヤマザクラの倒木とケンポナシの枯木が発見されたので、11/7 の活動日に処理をしました。 (清水 記)

芋煮会

11/5 (水) 週間予報では雨の予報で心配したお天気が、直前に曇りに変わり、日差しはないものの、風がなく心地よい気温のもと、会員 28 名、会員外 3 名の計 31 名の参加で、芋煮会を開催しました。例年通り、猪肉 (味噌味) と鶏肉 (醤油味) の 2 種類の芋煮汁はメのうどんまで売れ行き良く、ぜんざいとともにしっかりとみんなの胃袋に入りました。差し入れ頂いたお酒や焼き芋、ギンナンなどもあり、たくさん飲み、たくさん食べ、たくさんしゃべり、今年も恒例の秋の一大行事を終えることができました。参加頂いた皆さん、そしてお手伝い頂いた皆さん、ありがとうございました。

(神野 記)



乾杯してスタート



7名の女性会員の参加がありました



芋煮汁を堪能する

< お 知 ら せ ・ 案 内 >

運営委員会報告（2025年10月度）

代表 清水 厚真

2025年10月25日（土） 9:30～12:00 ふらざこむ1

1. 活動地のトピックス

- ・山手台：CoKoセンター前の草刈りを実施した。

クズの薬剤処理は、芯の根元に打ち込むことと、集中して行うことが良いと分かった。

- ・武庫山の森：山手台のクズ処理方法を、試しに導入した。不審な焚火跡の処理を行った。

2. 公開講座

- ・参加募集のチラシ配布、及びホームページへの掲載を12月中旬から行います。

3. 環境体験学習 逆瀬台小学校 11/28（金）8:45～12:30 降雨の場合は図工室で実施する。

- ・今年は、2クラス41名で生徒数が多いので、スタッフは14名必要です。

多くの会員の支援参加をお願いします。

4. その他

- ・チェーンソー安全技能講習会を2026年3月頃にゆずり葉の森で実施予定です。

実技を主体とし、受講者は4名程度とする。講習用の枯木等の確保をお願いする。

- ・桜の園の希少植物の保護についての議論があった。

希少植物が存在する場所を特定して、その種にあった作業をすることが求められる。植物に関する知識や技能は様々で、判断基準が一樣ではない。特に、新入会員など理解を深めるための継続的な取り組みが必要であり、継続して検討し成果を取り入れて行く。

運営委員と活動地幹事の意見交換会

運営委員会

日時・場所：2025年10月25日 13:30～15:45 ふらざこむ1 No.23 会議室

出席者：運営委員、活動地幹事 合計11名

1. 夏季期間（7月、8月、9月）の活動のあり方について

- ① 朝礼は現行通り。終礼は12時を目途とし、天候・参加者の疲労度等の状況により判断とする。

- ② 活動日を減らすことの検討（武庫山の森、桜の園と廃線敷の草刈り）

武庫山の森：来年度は夏季期間の第3土曜日の活動休止を試行する。

桜の園：夏季期間の活動は廃線敷草刈りを含め月2回とする。

但し、草刈りは年3回（5月、8月、10月）実施とし、平日の実施とし予備日を設ける。

また、8月、10月は桜の園の活動日を充てる。

- ③ 将来の検討として、会員数の減少、高齢化の進行、各活動地の参加者減少の中で、活動日の縮小を検討することも必要との意見もあった。

④ 熱中症対策の基本

一般常識の対策は、朝礼等で継続して伝達する。体調不良を感じたら、遠慮なく休む雰囲気作りが重要である。

2. 2025 年度総会で出た意見等についての討議

- ・会員間のコミュニケーションや新入会員を中心としたスキルアップなどの議論があった。
- ・伐採作業と稀少植物の保護の関係性について、運営委員会で出た議題と同様な討議を行った。
- ・各活動地の作業予定を、メールを活用して会員向けに情報提供をしてはどうかとの提案があった。

会員動向

事務局

11 月末で 2 名の退会がありました

退会：伊東 照夫さん、安本 裕和さん

ありがとうございました

< 櫻 守 ひ ろ ば >

活動地の山の幸（2題）

瀧本 浩一

① ヒラタケのアヒージョ

ようやく朝夕しのぎやすくなった 9/28 の活動日に廃線敷脇（サクラふれあい広場）の伐採倒木にヒラタケらしきキノコが生えていました。一瞬、収穫しようか？女房に叱られる？と判断を迷ったあげく、「君子危うきに近寄らず」で、ビールの爽やかさに引っ張られ阪神タイガース優勝セールに直行しました。帰宅して調べ直したら、ヒラタケか、ウスヒラタケのようです。二日後、大勢のハイカー歩いていたのにそっくり残っていました。今度は誘惑に負け、持ち帰って、少しだけ味噌汁の具にしたら、歯ごたえあってとても美味しかったです。残りは、冷凍ヒラタケをエビと一緒にアヒージョにしてみました。毒見が終了した後とあって、女房が珍しく食べました。



ツキヨタケと間違える人は少ないでしょうが、よく似たキノコにスギヒラタケがあります。かつては、爽やかな味の美味しいキノコとして親しまれ、缶詰など加工品も販売されていたようですが、腎臓機能障害を持つ人に対して急性脳症を引き起こす猛毒キノコに分類されています。生兵法は大怪我のもと、くれぐれもよく調べてから秋の味覚を楽しみましょう。智頭の山人塾・山本福寿先生主催の牛島 秀爾氏（（一財）日本きのこセンター菌茸研究所 主任研究員）の講座を受講してきました。



② キクラゲの八宝菜

大雨の後、武庫山の森のアカメガシワの伐採株にキクラゲが生えているのを教えてもらいました。初夏と秋に収穫できるので、よく観察してください。ゆずり葉の森にも生えています。カラカラに見えても家に帰って水につけるとプリプリのキクラゲに変身します。八宝菜など中華料理の炒め物やスープの具材として美味しく頂けます。

キクラゲは、温度は 20℃～25℃、湿度は 70%～85%が育ちやすい環境とあります。和名「キクラゲ」の由来は、木に生えるクラゲのようなプリプリ・コリコリした食感の食材という意味だそうです。



私の親父はキノコのことを「耳」と呼んでいました。キクラゲは漢字では中国名「木耳」と書きます。学名の内、属名 *Auricularia* はラテン語の「耳介」に由来するそうです。種小名 *auricula-judae* は「ユダの耳」を意味し、ユダが首を吊ったニワトコの木からこのキノコが生えたという伝承に基づくらしく、英語でも同様に「ユダヤ人の耳」を意味する Jew's ear というそうです。この伝承もあってヨーロッパではあまり食用されないようです。なかなか面白いものです。後半はウィキペディアの受け売りです。



< 活 動 予 定 表 >

月別行事予定表

12月		場 所 等	1月		場 所 等
12月 5日	金	ゆずり葉の森	1月 4日	日	武庫山の森
12月 7日	日	武庫山の森	1月 7日	水	ゆずり葉の森
12月 10日	水	桜の園（亦楽山荘）	1月 9日	金	桜の園（亦楽山荘）
12月 16日	火	山手台	1月 14日	水	桜の園（亦楽山荘）
12月 18日	木	桜の園（亦楽山荘）	1月 17日	土	武庫山の森
12月 20日	土	武庫山の森	1月 20日	火	山手台
12月 22日	月	青葉台	1月 23日	金	青葉台
12月 25日	木	会報印刷／運営委員会	1月 25日	日	桜の園（亦楽山荘）
12月 26日	金	桜の園（亦楽山荘）	1月 31日	金	会報印刷／運営委員会

集合時間：桜の園(亦楽山荘) 親水広場 9時 50 分、他の 4 活動地は 9 時 30 分。

天 候：当日朝 6 時 55 分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60% 以上の時は中止します。

【編集後記】

過疎化・高齢化の影響か、秋が深まっても収穫されずに放置されたカキやクリなどの果実が多く見られます。日本各地でクマが住宅地や市街地へ頻繁に出没し、人間の生活圏のど真ん中で人間を襲う事例が多数発生しています。「人間の生活空間に慣れ、人間を恐れずにゴミや生ゴミなどを餌とするクマ」は、「新世代熊」とか「アーバンベア」と呼ばれているそうです。櫻守は人間の生活圏とクマの生息域との境界線で活動しています。一日も早くクマ騒動が収束してほしいものです。クマ出没情報を定期的にチェックし、安全・安心な活動を進めていきましょう。(瀧本 記)